

最近の食の安全・安心に関する事例について

【自家消費野菜等放射能簡易検査のための非破壊式測定器の導入について】

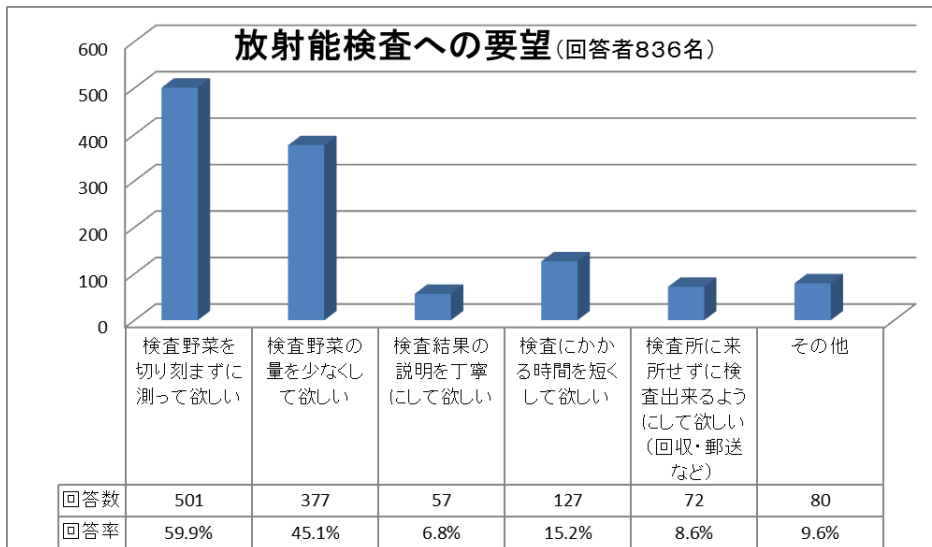
自家消費野菜等の放射能簡易検査を実施するために、県では、消費者庁とともに、市町村に対し放射能簡易分析装置を貸与しています。

しかし、貸与機器で検査を行うためには、検査する野菜等を細かく切り刻む必要があり、住民の利便性における課題となっていることから、県では今年度、非破壊式放射能測定器を80台配備します。

各市町村の希望や検査環境を考慮して2種類の機器を調達することとしており、11月以降、年度末までに順次配備される予定です。

(参考1) 住民ニーズについて

自家消費野菜等の放射能簡易検査窓口利用者に対し、平成25年10月～12月に実施したアンケートでは、約60%の方が検査する野菜等を切り刻まずに放射能を測定したいと考えている。



(参考2) 先行事例について

5市町では、県に先行して非破壊式放射能測定器を導入しているが、うち平成25年度下半期に住民向けの運用を開始し、一定期間の実績がある2市町については、検査実施数が増加している。

自家消費野菜等の放射能簡易検査実施状況(4月～9月実績)

	市町村名	計	野菜	果実	魚	山菜、きのこ類	米	その他
H26年度	福島市	12,846	5,823	2,187	138	4,061	139	498
	従来機(破壊式)	1,334	605	133	0	467	64	65
	非破壊式	11,512	5,218	2,054	138	3,594	75	433
	桑折町	1,682	874	189	11	441	12	155
	従来機(破壊式)	125	64	4	0	24	12	21
	非破壊式	1,557	810	185	11	417	0	134
H25年度	福島市	11,207	5,448	2,001	36	2,346	247	727
	桑折町	1,673	934	272	17	304	32	101
H26年度 対前年度比	福島市	114.6%	106.9%	109.3%	383.3%	173.1%	56.3%	68.5%
	桑折町	100.5%	93.6%	69.5%	64.7%	145.1%	37.5%	153.5%
H26年度	県内合計(全市町村+県)	62,153	31,935	7,901	507	17,160	623	4,027
H25年度	県内合計(全市町村+県)	78,049	41,626	11,556	387	18,071	1,399	5,010
H26年度 対前年度比	県内合計(全市町村+県)	79.6%	76.7%	68.4%	131.0%	95.0%	44.5%	80.4%